

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS

し ら た か

広報

まちづくりミーティング②
町営スキー場オープン④
しらたか夢未来発掘事業の紹介⑤
税務出納課からのお知らせ⑥
はくようざん
白鷹山情報、由佳のエジプト日記⑫

12.12
DEC 2011
NO 1078



そば打ち体験 — あゆかい保育園 —

12月1日、あゆかい保育園でそば打ち体験が行われました。「のどか村」のそば打ち名人が先生になり今年で7回目。『練り・のばし・切り』の一連の作業をひまわり組(年長児)の園児20人が体験。力のいる作業もあり、みんな悪戦苦闘していましたが、自分で打ったそばの味は格別だったはず。ここに小さなそば打ち名人誕生！

町内全地区で開催

まちづくりミーティング



11月14日から19日まで、各地区を対象に町長と語る「まちづくりミーティング」が開催され、約1000人のかたが参加しました。

町長から、まちづくりの基本的な考え方が説明されたあと、意見交換を行い、各地区の皆さまから「教育・産業・地域づくり」など幅広い分野についての貴重なご意見や質問をいただきましたので、その概要をお知らせいたします。

「子育て・教育」

Q 教育委員会として統合中学を東中に決定したのはなぜですか。

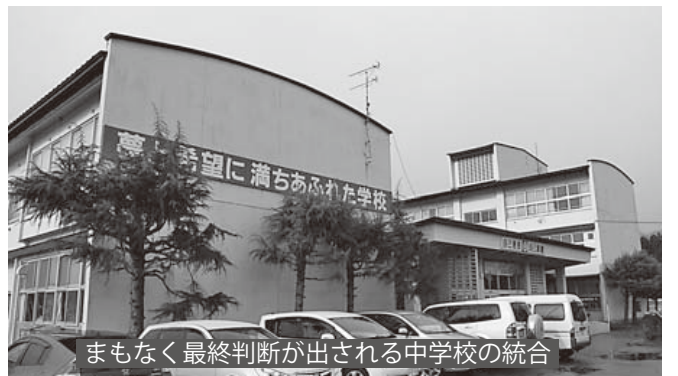
A 東中は建設年度が新しいこと、敷地、校舎面積、教室数の施設規模が充実していること、体育館の耐震化工事が済んでいることなどを総合的に判断した結果です。

Q 西中跡地の利用はどう考えているのですか。

A 跡地は、3・8ヘクタールという広大な敷地で町にとって大変貴重財産です。これまで学校用地として利用してきたこともあり、まだ統合決定ではないので現時点では特に活用案はありません。今後さまざまな意見をいただきながら検討していきます。

Q 荒砥高校を存続していくには、一時的補助金でなく独自の特色をだしていくべきではないでしょうか。

A 平成25年度入学生からは総合学科になる予定で、町では新たに平成24年度からホームヘルパー2級の資格取得に



対して支援を始める予定です。荒砥高校は大学・専門学校等の指定校(約100校)があるので、それを公開することや町の商工会などと協力して進学先・就職先についても考えていきます。

「雇用・産業」

Q 鮎貝地区土地区画整備事業の当初計画は、今年度で終了となっていました。これが2年延長するということは一般住宅の分譲が進んでいないからなのですか。

A 事業開始当初と比較する

と、リーマンショックなどで景気が悪化してきました。そのような経過から計画通り進んでいない状況で、平成23年3月で解散できなかったため、2年延長となりました。

今年からは、購入者への補助金として県外者100万円、町外者70万円、町内者50万円の補助制度を設けています。(2区画が売れた)また、四季の郷駅協に決定している工場「ニッセイエコ」が15区画分の購入を決めている。今後、統合保育園建設の協の用地が売れば、延長期間内で精算できると考えています。

Q 6次産業化については、生産・加工・販売という一連のサイクルを確立していくことが重要ですし、食品加工工場の誘致も考えていかないと農業の発展にはつながらないと思いますがいかがですか。

A たとえば、中山小跡地に建設中の小規模特養老人ホームの運営を行う聡明会の理事に中山区長が入っています。今後地元産の農産物を加工品も含めて使ってもらえるように進めていきたいという考えもあります。



また、食品会社への誘致活動も行っているが、交通網の問題（貨物・高速道路）から実現していません。そういったことから考えると、交通網をはじめとする環境の整備や、より魅力的な産物が必要なのだと考えています。

「地域」

Q コミュニティーセンターはいつから始まり、その経営母体はどういったものかを考えていますか。

A 地域内で議論し、地域の考えや運営方法など方向性をまとめていただくことが重要です。具体的な日程については、地区の皆さんの意思統一

がされた時と考えています。経営母体は、地区のさまざまな団体を1つにまとめているところもありますが、地区によって事情が違うので、やりやすい方法で行っていただきたいと考えています。

Q 人口減少で消防など地区機能が成り立たない地域があります。その対応についてどう考えていますか。

A 町の高齢化率は30%を超えており、集落問題は大きな課題です。町全体で消防団員は確保できているが、問題は選挙の際の投票所です。管理者や立合人を地区から選ぶのが大変な地区があり、今後地域のかたの意見をいただ

きながら具体的に検討していきたいと思えます。

Q フラワー長井線に対して町はどう考えていますか。

A フラワー長井線継続のため、町では相当の金額をつぎ込んでいます。山形鉄道では、今後10年間の経営改善計画を作成し、観光事業の展開や、オリジナル商品の販売などががんばっている状況です。税金をどこまでつぎ込むかについては議論をしながら進めていきます。また、どうやって長井線を守っていくか、荒廃高校生の足でもあるので十分検討していきます。

Q 各施設に防災無線を整備してはいかがですか。

A これまで、各地区に避難場所の指定はしていますが、通信手段が課題となっております。今後防災計画の見直しを行っていく中で検討します。

「新たな課題」

Q エネルギー問題について町はどのように考えていますか。

A 現在、太陽光発電は東中

と荒砥駅の2箇所にあります。飯豊町では木質ペレットなどの取り組みをしています。町では今後エネルギーの再生という点からも計画を策定していく考えです。

Q 中央公民館の整備はどうなっているのですか。

A 中央公民館の整備計画は震災後大きく状況が変化しました。役場・中央公民館・消防分署が同じ場所にあったことで速やかな対応がとれたことは大変良かったと思っております。このようなことから、役場の耐震診断結果（まもなく分かります）も踏まえ、全体のエリアの中で中央公民館のあり方も検討していきたいと思えます。



大ホール解体から1年以上が経過した

要望

- ① 中学校統合後の学校名を決定するときには慎重にしてほしい。
- ② 新中学校開校時には全員が同じ制服になれるようにしてほしい。
- ③ 鷹山小学校を早急に統合してほしい。
- ④ 町民や子どもたちが町の特産物を言えるような周知及び教育をしてほしい。
- ⑤ 町外への情報発信が少ないので、もっとイベント情報などを流してほしい。

▼その他、各地区での意見交換の内容については、町ホームページをご覧ください。

■まちづくりミーティング
に関する問い合わせ
総務課情報係 (☎ 85 - 6121)

みんな集まれ!

町営スキー場オフィス



白鷹町営スキー場ののご案内

毎月第3日曜日は、小学6年生までリフトが無料になります。

スキー場のリフト乗り場では「スキー子どもの日無料パス」を発行しますので、これを利用してご利用ください。

ペアリフトの利用券について

◆シーズン券

○販売期間

・12月12日(月)～22日(木)

●教育委員会

・12月23日(金)から12月31日(金)まで

スキー場リフト管理棟(営業可能な期間)または教育委員会(降雪状況によって営業

できない期間)

○持参いただくもの

下記の料金、

顔写真(縦2.5センチ×横2センチ)

○受付時間

・教育委員会 午前8時30分～午後5時(平日のみ)

・スキー場リフト管理棟(下記スキー場営業時間内)

◆学校の授業、スポーツ少年団の活動に、シーズン券は使えません。

◆シーズン券は、ほかの人に貸したり譲ったりできません。

◆シーズン券は、ナイターでも使用できません。

◆団体割引を利用する場合は、あらかじめ教育委員会の許可を受けてください。

◆ナイタースキーでは、原則としてポールやコース設定はできません。

◆ごみはお持ち帰りください。

◆ゲレンデや駐車場では、事故防止のためパトロール員や係員の指示に従ってください。

◆けがや事故のときは、パトロール員や係員に連絡してください。

◆ポールを利用するときは、リフト管理人の指示に従ってください。

◆ナイタースキーを児童や生徒が利用するときは、保護者またはそれに代わる人が同伴してください。

◆ナイタースキーでは、原則としてポールやコース設定はできません。

スキー場の利用について

営業時間

12月23日(金・祝)～平成24年3月20日(火・祝)

- ・午前9時～午後4時30分(土・日・祝日 午後5時)
 - ・午後5時30分(土・日・祝日 午後5時)～午後9時(ナイター)
- (期間及び営業時間は、積雪状況により変わることがあります。土・日・祝日の日中からナイターの切り替え時に10～15分程度リフトを停止しますので、ご了承ください。)
- ・2月19日(日)は町スキー大会のため一般利用は午後2時以降になります。

毎月第3日曜日は、小学生までリフトが無料になります。

問い合わせ

教育委員会生涯スポーツ係(☎85-6147)
白鷹スキーセンター(☎87-2456)
白鷹町営スキー場リフト管理棟(☎87-2215)

リフト券		料金
1回券		150円
回数券	大人(11回券)	1,500円
	小人(11回券)	1,000円
1日券	大人	2,200円
	小人	1,500円
ナイター券	大人	1,200円
	小人	800円
シーズン券	小学生以下	10,000円
	中学生	13,000円
	高校生・大人	20,000円

注) 小人は、小学生以下です。
1回券、回数券及び1日券はナイター使用できません。
シーズン券はナイター使用を含みます。
リフトに乗車するすべてのお客様よりリフト料金をいただきます。
(幼児・お年寄りについても同様です)

平成23年度しらたか夢未来発掘事業

（採択事業紹介その①）

今年度はじめての取り組みとなる「しらたか夢未来発掘事業」では、10月号でお知らせしたとおり、2事業が採択され、助成対象グループそれぞれが事業に取り組んでいるところです。

この、町の次代を担う人材の育成となる助成事業の取り組みについて、今月号では「しらたか応援団育成塾」を紹介いたします。

『しらたか応援団育成塾』

◆グループ名 しらたか応援団（仮）

◆構成メンバー

団 長 ……清野隆博、副団長 ……佐藤貴光

事務局長…古名順二 3役のほか、白鷹好きの有志

私たち「しらたか応援団（仮）」は、白鷹町を自慢できる未来のリーダーづくりに取り組みます！

◆事業目的

私たちは、白鷹町が大好きです。

この大好きな町をもっと好きになるためには、町の伝統・文化・人・食べ物などの情報を共有することが必要と考えます。また、町民がひとつになって盛り上がる町上げのイベントの実現も必要と考えています。

この事業を実施して、応援

団自らがスキルを向上させ、

真のしらたか応援団としての人材の育成を図り、しらたかマイスターをつくりまします。

また、貴重な町の文化などを次代につなぐためのひとつくり・人脈づくりを行っていきます。

そして、未来を担う子どもたちが「白鷹町は楽しい良い町だよ」と言ってくれるような笑顔輝く町をつくりまします。

◆研修

○しらたか塾研修事業

若者による地域づくりが活発な先進地へ出向き視察研修を行います。

◆学習

○しらたか塾フォーラム

○しらたか塾

しらたか良いトコ発見塾
しらたか応援団員派遣塾
しらたか夏まつり塾

◆実践

○しらたか塾野外授業

（べにばな摘み実施済）

日本一のベニバナを知ろう
○しらたか塾発表会

しらたかの良いトコ売りこもう塾

○しらたか塾広報活動

ホームページ&メーリングリスト作成



べにばな摘み(7月13日)

▼しらたか応援団（仮）によくある質問

Qしらたか応援団(仮)ってなに？

A 白鷹が大好きな人の集まりです。

Q何のために活動するの？

A この町をもっと好きになり、

そして、未来を担う子どもたちが「白鷹町は楽しい良い町だよ」と言ってくれるような笑顔輝く町をつくるためです。

Q仮の名前なの？

A 違います。私たちは未熟者の集まりなので(仮)をつ

けていますが、さまざまな事に挑戦し胸を張って真の応援団になった時にはずし

ます。

Qいつできたの？

A 平成22年5月に産声ならぬ「雄たけび」を上げました。

Qどんなことをしているんですか？

A 大人が夢を見ないで、子どもが夢を見られるわけがないと考えるのもとみんなで夢を語っています。

しらたか応援団(仮)はロゴマークを募集します

しらたか応援団(仮)の活動目的・内容をご覧いただき、私たちにふさわしい「これぞ!」というロゴマークを考えていただけませんか？

多数のご応募お待ちしております。

○応募締切

平成24年1月20日(金)

※応募規定・方法など詳細は当団体のホームページをご覧ください。

○応募資格 町内にお住まいのかた(個人・グループ・国籍などは問いません)

■問い合わせ しらたか応援団(仮)

ホームページアドレス <http://o-endan.org/>
メールアドレス info@o-endan.org

◆固定資産税の課税について

―土地・建物などの評価・課税―

固定資産税は、白鷹町にある土地、家屋、償却資産を毎年1月1日（基準日）現在で評価し、基準日時点の所有者に課税するものです。現在、税務出納課では、平成24年度の課税に向けた作業（土地の現況調査と評価、新增改築家屋の調査と評価、償却資産申告の受付）を行っています。

平成23年1月2日から平成24年1月1日までの期間で、次に該当する固定資産を所有するかたは、お手数でもご連絡願います。公平な課税をさせていたいただくためにも、ご協力よろしく願います。

土地

●土地の現況（利用状況）が変わったとき
 ※住宅を取り壊して、駐車場や資材置き場、空き地にした
 ※山林や原野を造成して、宅地や駐車場、資材置き場にした

家屋

●家屋（建物）に異動があったとき
 ※建物を新增改築したり、取り壊した

（8月に全戸回覧しました「平成23年分、新築、増築、改築、取り壊し家屋調査」などによりご報告いただいたかたは、今回連絡は不要です。）

償却資産

●償却資産は、事業用資産の所有者に申告の義務があります。12月中旬に申告書を送付しますので、1月31日まで申告をお願いします。平成23年中に新たに取得されたかた、または今までに申告されていないかたで、申告書が届かない場合は、ご連絡ください。申告書などを送付します。

問い合わせ

税務出納課資産税係
 (☎85-6133)

『山形おきたま冬のあった回廊』 キャンペーン実施中

冬の観光誘客を図るため、置賜管内の8市町をはじめ、各観光協会、商工団体及び観光施設や民間企業が連携して、置賜ならではの冬のグルメ、温泉、祭り、イベントなどを盛りだくさん用意して皆さんのお越しをお待ちしております。

さあ、『あったかい』冬のおきたまを満喫しよう！

キャンペーン期間 12月1日（木）～平成24年3月31日（土）



▼主なイベント
 （白鷹町関連）

□おきたま酒蔵・ワイナリーめぐり&スタンプラリー

▼期間 1月7日～2月29日

▼内容 スタンプラリーに参加する置賜管内の酒蔵・ワイナリーを2カ所以上見学し、スタンプ押印のうえ応募いただく、抽選で地元日本酒、ワインなどが当たります。（加茂川酒造参加）

□しらたか『ハレ』のごつつあ

▼期間 1月3日～31日

▼内容 白鷹産の米を使った餅、町特産「岡の台ごんぼ」・町内産野菜をふんだんに使

った雑煮を提供します。

▼提供店 あゆ茶屋・のどか村・パレス松風の3店

□お雛さま展示

米沢藩士が家族のお土産として買い求めてきたお雛さまを啓翁桜とともに展示します。置賜の雛回廊をお楽しみください。

▼期間 2月中旬～3月下旬
 ▼展示場所 あゆ茶屋（他市町の施設でも展示します）



※ここに掲載したものは、白鷹町に関連するものです。

ほかに魅力的なイベントがたくさんありますので、詳細は山形おきたま観光協議会の公式ホームページをご覧ください。
 『冬はおきたま』で検索してください。

冬はおきたま

■問い合わせ 山形おきたま観光協議会事務局（置賜総合支庁観光振興室）☎0238-12616046

農工商観の連携を深める 産業フェア2011開催



11月3日から6日にかけて「産業フェア2011」が開催されました。産業センター会場では、4日間にわたり町内企業の製品や農畜産物の展示、和紙人形作り体験など、町の産業を紹介しました。6日、グリーンセンター会場では、町内の農畜産物や加工食品の販売、もちつき大会などのイベント、都市交流コーナー（長岡市栃尾地域と気仙沼市の特産品販売）に多くのかたが集まり、熱気あふれる一日となりました。

芸術と文化活動を発表 第41回町芸術祭開催



11月3日から11月6日の4日間、町芸術祭が開催されました。おんがく祭では、町内の小中高校の吹奏楽部などによる発表に、つめかけたお客さまは熱心に聴き入り、盛んな拍手が送られていました。芸能まつりや謡曲発表では、この日のために練習してきた歌や踊り・演奏などが披露されました。また、ギャラリーなどでは書道、盆栽や絵画など、幅広い世代のかたの作品が展示されました。

やっぱり健康が一番 元気ニコニコ健康まつり



11月12日、健康福祉センターを会場に「元気ニコニコ健康まつり」が開催されました。さまざまなメニューがある中『体力測定や骨密度測定コーナー』には多くのかたが参加されていて、健康に対する意識の高さを感じられました。また、講師の指導のもと、親子がお互いに体を動かしながら行う『親子ふれあい体操』は、すこやかホールがいっぱいになるほど親子が集まり、笑い声が絶えませんでした。

大切なこと(命の尊さなど)を学んだ 小学生を対象に人権教室



11月25日、東根小学校3年生を対象に人権教室が開催されました。人権擁護委員5人が学校を訪れ、紙芝居「白い魚とサメの子」を分担して読み聞かせました。その後、子どもたちからの感想や質問などを通して、人間は平等であるということや命の大切さについて伝えました。この人権教室は毎年行われており、今年は町内の小中学校で紙芝居だけでなくさまざまな方法で実施されます。

悲願の優勝!

西置賜駅伝競走大会

11月6日、第53回西置賜地区駅伝競走大会が開催されました。

町からは、町駅伝大会で選出された候補選手の中から2チームを編成、昨年果たせなかった「優勝」を目標に掲げレースに挑みました。

チーム一丸となってタスキをつなぎ、11区間中、7区間で区間賞を獲得、さらに2区間で区間新記録を樹立し、見事「優勝」を勝ち取ってくれました。

これからも、地域のみならず、みんなに勇気と元気を与える走り続けていきたいと思えます。



レース終盤、鮎貝駅前中継所



万が一に備え
みんなで防災意識を高めよう！

11月30日、鮎貝小学校で親子研修会が行われ、防災知識や心構えについて学習しました。1部では、災害の発生状況やその傾向、そして鮎貝区長さんから昭和42年羽越水害の体験談をお聞きし、2部では防災知識を学びました。災害に備えるため、常に情報収集することや家族で避難場所を確認しておくことなどが重要だと話されました。この日は全校生のほか、保護者約50人も参加し防災意識を高めました。



ブナを未来に残したい！
植樹1,000本記念に看板設置

11月11日、旧一の坂スキー場にブナ植樹記念の看板が設置されました。これは、蚕桑小学校の児童と「豊かな自然、ブナの森づくり会」(小林清太郎会長)が、県のみどり環境税を活用し、平成17年から6年間でブナを1000本植樹したことを記念して行われたもの。当日は、蚕桑小学校の児童と森づくりの会会員が「ブナ1000本の森 ゆたかな自然と人との共生」と書かれた看板(縦90センチ×横180センチ)を設置しました。



皆さんの思いを込めて

11月20日、友好観光協会の盟約を結んでいる気仙沼市で東日本大震災気仙沼松岩復興祈願祭が開催され、東中学校の生徒たちによる義援金は気仙沼市立松岩中学校へ、荒砥高校・観光協会など町内で集められた義援金が菅原茂市長へと届けられました。
会場となった煙雲館の庭園には、松岩地区の住民のかたがたをはじめ約300人が集まり、鮎貝八幡宮の獅子連による獅子舞が披露されたほか松岩地区の伝統芸能が行われ復興が祈願されました。

町民皆さんの思いをカタチに
復興祈願祭で交流(気仙沼市)



勇壮な獅子舞披露

また、当日は町内のそば振興会も同行しそばを提供、松岩地区からはさんまのつみれ汁とおにぎりが振舞われにぎやかに交流が深められました。

- この日届けられた義援金
- 東中学校文化祭実行委員会
- サッカースポーツ少年団
- FCホークス
- 町芸術文化協会
- 産業フェア実行委員会
- 荒砥高等学校生徒会
- 白鷹町観光協会

各種大会結果

町民バドミントン大会

11月6日(日)
荒砥高校体育館

- 男子ダブルス
 - 優勝 鈴木上太・松田太郎
 - 2位 中村充宏・中村聡美
 - 3位 大沼昇・梅津知己
- 男子Bクラス
 - 優勝 遠藤英樹・渋谷幸輝
 - 2位 塚本雄大・渋谷光司
 - 3位 加藤雅人・鈴木岩男
- 女子ダブルス
 - 優勝 佐藤香・保科友美
 - 2位 青木彩音・片倉愛美
 - 3位 内谷梨郁・菅原美優
- 少年少女
 - 優勝 青木彩音・片倉愛美
 - 2位 児玉茜・青木拓
 - 3位 菊地葵・菅原和泉

町家庭婦人
バレーボール大会

11月27日(日)

東中学校体育館

- 優勝 荒砥ママ
- 2位 鮎貝ママ
- 3位 東根プチトマト

全国優良団体表彰

町体育指導委員会



11月10日、東京体育館に於いて第52回全国スポーツ推進委員研究協議会が開催され、委員研究協議会が開催され、(社)全国体育指導委員連合の優良団体として、白鷹町体育指導委員会(古瀬敏弘会長以下18名)が表彰されました。同委員会は昭和37年に設立され、今年で50年目。地域のスポーツ振興に加え、住民の健康、体力の向上や維持に貢献したとして、今回の受賞となりました。

スポーツ基本法の施行により、来年4月からは「白鷹町スポーツ推進委員会」と名称も新たに、スポーツを通じた地域のコーディネーター役として、更なる活躍が期待されます。

平成23年度優良公民館 文部科学大臣表彰

十王地区公民館

このたび、十王地区公民館が平成23年度優良公民館として文部科学大臣表彰を受賞しました。

この賞は、事業内容・方法などに工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献している公民館を表彰するもので、十王地区公民館は季節ごとの「まつり」を通じた世代間交流や青年層の地域参加活動の広がりなどが評価されたものです。

今後ますますの公民館活動の充実と振興、地域活性化につながっていくことに期待します。

高谷十王地区公民館長



成績優秀者激励金を交付



○岩澤芽衣さん(山口)

鮎貝小学校5年

岩澤さんはお姉さんの影響もあって、小さなころから剣道に取り組み、現在は朝日町・大谷剣道スポーツ少年団に所属して週4日の練習を行っています。

県予選を勝ち抜き、9月18日に大阪市舞洲アリーナで行われた第6回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会に出場しました。惜しくもチームの決勝トーナメント進出はなりませんでしたが、岩澤さんはチームの次峰として出場し「コテ」2本を奪ったの勝利を収めるなど活躍しました。

得意技の「メン」に磨きをかけ、今後一層の活躍に期待したいと思います。

輝けやまがた若者大賞受賞

文化継承団体「獅伝」

11月10日、県庁で『輝けやまがた若者大賞』授賞式が行われ、吉村知事から「獅伝」(古名順二代表)に賞状が手渡されました。

この賞は、地域活性化に取り組む若者に対して贈られるもので、今年県が初めて創出したものです。

獅伝は10代から30代の若いメンバーで組織した団体で、これまで福祉施設の慰問や町内外のイベントなどで獅子舞を披露したり、時にはスタッフとしてさまざまな場面で活躍しています。

現在は小中高校生もメンバーに加わり、幅広い世代で活



授賞式：古名代表(中央)と横澤副代表(手前右)



町長へ受賞の報告(左：後藤副代表)

動されています。これらの活動が評価され、今回の受賞となりました。

激励金交付



12月6日、獅伝の古名代表と後藤副代表が役場を訪れ、町長から激励金が手渡されました。

激励金は、12月11日に獅伝が参加する(社)全日本郷土芸能協会主催の『全国獅子舞フェスティバル』での活躍を期待して贈られたものです。

古名代表は「白鷹の文化を全国のかたに紹介してきます」と話していました。



「チョコレートのお薬!?(2歳児)」

(虫歯進行止めをぬって登園した子の黒くなった歯を見ての会話)

A男「おかえりBくん」
B男「おはよう」
A男「あーっBくんチョコレートくっ
てきたべ いいなー」
B男「ほんねよ、歯医者さんさ行って
きたんだよ」
A男「いいなー歯医者さんにもらった
んだべ?」
B男「ほんねーもらったんでないよ」
A男「じゃあ歯医者さんでチョコレ
トかってもらったんだー」
B男「ほんねってばー」
A男「いいなあいいなあ…
今度おれも買ってもらうべー」

善意に感謝します

(町に寄付をいただきました)

●山形おきたま農業協同組
合様、全国共済農業協同組
合連合会山形県本部様

11月11日、山形おきたま農
業協同組合様、全国共済農業
協同組合連合会山形県本部様
から町に対して、カーブミラ
ー4基を寄贈いただきました。
交通安全と事故防止のため、
町内各所で使わせていただき
ます。

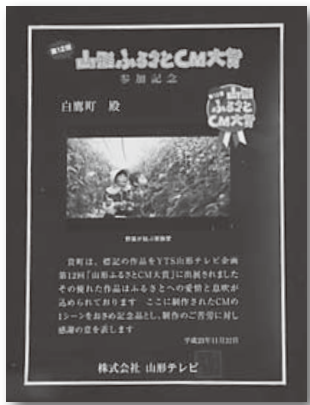


第12回山形ふるさとCM大賞(12月6日放映)

11月22日、山形テルサで
「第12回山形ふるさとCM大
賞」の審査会(公開収録)が
行われました。

今回は町の若手職員が企画
した「野菜が結ぶ家族愛」と
いう作品。

35市町村のトップで上映さ
れ、審査委員長からは「家族
の絆や温かさが表現されてい
る作品ですね」とコメントを
いただきましたが、入賞とは
いきませんでした。



参加賞の盾(役場2階に展示)

急なお願いにも関わらず快
く撮影にご協力いただいた上
田さん・平井さん、誠にあり
がとうございました。

平成23年度

山形県統計協会会長表彰

統計調査員として、各種統
計調査に永年従事され、今回
退職された次のかたが受賞さ
れました。

青木正弘さん(十王)
新野次夫さん(荒砥甲)

事業所の皆さまへお知らせ
平成23年度
工業統計調査について



製造業の実態を明らかにす
るために毎年1月1日現在で
実施している工業統計調査で
すが、今年度の調査は2月に
行う「経済センサスー活動調
査」で実施させていただきます。

「経済センサスー活動調査」
の詳細については、広報1月
号でお知らせいたします。

■問い合わせ 総務課情報係
(☎85-6121)

11月の町長交際費

平成23年11月に支出された町長
交際費についてお知らせします。

■問い合わせ
総務課総務係 ☎85-6120

支出日	区分	支出額(円)	内 容
11月 2日	香典	5,000	
11月 11日	香典	20,000	
11月 22日	御祝	20,000	職員結婚祝(2人分)
11月 22日	御祝	3,000	子ども会育成会出席
	計	48,000	



3場所連続で勝ち越し

大相撲十一月場所（11月13日～27日）

白鷹山が自身最多となる6個の白星をつけ、見事3場所連続で勝ち越ししました。

前半戦はここ2場所同様3勝1敗と順調な滑り出し。これまででは後半戦の取組に苦戦していましたが、今場所の白鷹山はここから本領発揮！後半戦もすべて勝ち6勝1敗と堂々の成績を収めました。

三段目昇進の目安（70枚目以内で6勝1敗）をクリアしたので、来場所は三段目へ昇進となるようです。

今後、これまでと比べものにならないような相手との取組が増えてくると思いますがあせらずじっくり心・技・体を鍛えてほしいと思います。

白鷹山星取表

取組	星取	決まり手
2日目	○	押し倒し
4日目	○	押し出し
5日目	○	寄り切り
8日目	●	突き落とし
9日目	○	すくい投げ
12日目	○	寄り倒し
千秋楽	○	押し出し

序二段東56枚目 6勝1敗

今場所を振り返って

（白鷹山本人のコメント）

こんにちは、白鷹山です。毎年11月は九州で場所が開催されるので、自分も10月末から福岡に来てます。

今場所は初日から調子が良く、面白い様に腕も伸びていて、なんと3連勝もする事が出来ました。勝ち越しを賭けた一番に負けてしまい、勢いが無くなるかなとも思いましたが、むしろさらに調子が上がり、後半も3連勝する事が出来ました。

まさか6勝もする事が出来るとは夢にも思いませんでしたが、これもひとえに皆さまの応援のおかげです。感謝すると共に、これからも応援よろしくお願い申し上げます。来場所は三段目で相撲を取る事になるので、今までの様に勝ち越す事は難しいですが、全力で頑張りたいと思います。



由佳のヒストリー日記

今まで、さまざまな立場

・自分の人たちと接しました。出稼ぎの子に、「日本では馬をとめる時、何て言うの？」と聞かれ、分からないと言うと、何でそんな事もわからないの？という顔をされました。その時、自分の中の常識は全く通用しないと気づきました。活動において、現地の人には何が何でも何を求めているかを適確に把握する必然性を思い返すきっかけとなりました。と同時に、自分のすべき事、ボランティアについて考えさせられました。急な停电など、臨機応変に対応すべき場面にも多々遭遇しましたが、

その時々には、エジプト人の生きる強さを感じました。

また、立派な建物の裏には、木に布をかぶせただけの家があるなど、顔や服装を見ただけでも、生活の差を如実に感じました。子供に物乞いをさせ、裏で大人がお金を徴収している現実。今でも言葉では言い表せない、もやもやとした気持ちになります。その一方、バスにお金がない人が乗車しても、他の人が自然と出してくれる時があります。イスラム教の影響は大きく、イスラム教の話を聞く事が生活のあり方を理解する一つの方法でした。

エジプトは、よくも悪くも感情のままに行動する事が許される国だと思います。表情や態度で気持ちがすぐにわかります。ただし、悲しい時にそれに気づいていつまでも話を聞き、心を落ち着かせてくれる、ケンカを仲裁してくれる。

（※）喜捨：進んで金銭や物品を寺社や困っている人に差し出すこと

る、間違いを教えてくれる人がいる。だからこそ感情のままに行動する事がプラスとなり、またみんなの心が近く、いつも笑っている印象が強い国なのだと思います。多くの人と話す事で、時間や規則とは違う、生活の中で大切にすべきものを学んだように思います。活動では、学ばされる事が多かったですが、私がいしたこと、目に見えない点においてでも少しでも多くの影響を与えられたいと思います。

日本の状況が大変な中、海外への支援に理解を示してくださったかたがたに深く感謝いたします。 芳賀由佳



活動先の子どもたち

「由佳のエジプト日記」は、今回が最終回。全4回の投稿をいただいた芳賀さん、本当にありがとうございました。

冬期間の油流出事故にご注意ください！

冬は暖房機器を使う機会が増えます。一般家庭や事業所において、ホームタンクや配管から灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流れ出すケースが毎年発生しています。その多くが人為的ミスによるものです。油がいったん流れ出すと水や土壌の環境汚染をもたらすばかりでなく、流出防止のためのオイルフェンス設置、吸着マットによる吸い取り、汚染された土の処分など、大掛かりな対応が必要となります。

これらの多くの費用は、事故を起こした原因者が責任を持って負担しなければなりません。

【主な発生原因】

- ① 給油時の不注意による流出
- ・ 給油中にその場を離れてしまう。
- ・ ホームタンクの元栓を閉め忘れる。
- ② 落雪による配管の破損
- ③ 除雪作業による配管の破損

【防止策】

- ① 給油時はその場を離れず、終わったらしっかりと元栓を閉め、確認する。
- ② 落雪による配管破損の防止対策を行うほか、腐食や亀裂がないか定期点検を行う。
- ③ 除雪のときは、配管などを壊さないように注意する。



給油後はしっかり閉める！

☆冬期間のごみ収集のお願い
冬期間は、積雪の影響でごみ集積所の扉が開かず、ごみを収集できない場合があります。除雪について皆さんのご協力をお願いいたします。

■問い合わせ ・町民課
し環境係 (☎85-6131)
・建設水道課管理係 (☎85-6140)

『うちエコ診断』 受診世帯募集！

各家庭の生活に合わせて無理なくできる冬の省エネやエコ対策を、「うちエコ診断員」がお答えします。診断にかかる時間は、1世帯あたり30〜40分程度です。診断は次の日程で行いますので、ぜひ、お気軽にお申し込みください。なお、お申し込みいただいたかたには、診断に必要な情報をお聞きするために事前調査票をお届けいたしますので、記入提出をお願いします。

また、窓口診断（山形市：山形エコハウス）や訪問診断（自宅訪問）も実施していますので、詳細はホームページ (<http://eny.jp/uchieco/>) をご覧ください。

▼いつ 1月11日（水）

午後1時～

▼どこで 中央公民館文化実習室

▼申込締切 12月26日（月）

▼申込 山形県地球温暖化

防止活動推進センター（☎

023-679-3340 /

ファックス023-679-

3389）

■問い合わせ センターまたは町民課

（☎85-6131）

げんき弁当コンクール入賞者

審査会：11月12日実施

◆最優秀賞



『成長期「ガッツ」り弁当』
菊地祐太さん
（東中1年）

◆食育推進協議会長賞



『遠足弁当』
佐藤叶望さん・晴美さん
（あゆかい保育園）

◆優秀賞



『秋のもみじ弁当』
金子美咲さん
（荒砥高校2年）

◆健康づくり推進員会長賞



『貝だくさん弁当』
小口 優さん
（荒砥高校2年）

◆優秀賞



『まるまるもりもり弁当』
新野萌香さん・真紀さん
（ひがしね保育園）

◆地区栄養士会長賞



『体の中からキラキラに☆
ブタミンパワー弁当』
樋口獅恩さん・真由美さん
（あゆかい保育園）

●新春初笑い

「山遊亭金太郎落語会」

いつ

H 24年1月15日(日)

午後2時開演

(午後1時30分開場)

▼どこで ホール

▼出演 川遊亭けん坊

前座・山遊亭くま八

山遊亭金太郎

▼入場料 ※全席自由

一般……………1000円

(当日 1500円)

高校生以下……………700円

(当日 1000円)

※前売券に残席のある場合のみ
当日券を販売します。



▼問い合わせ
せ あゆー
むまで
昨年度大
好評いただいた落語会を再び
開催いたします。

今回も小国町出身の落語
家・山遊亭金太郎師匠をお招
きし、寒さも吹き飛ばような楽
しいひと時をお贈りいたしま
す。また、第3回ひむかの国こ
ども落語全国大会優秀賞を受
賞した川遊亭けん坊こと安部
貴洸君(東中2年)も登場。

新年の笑い初めにぜひ皆さ
まお誘い合わせてあゆーむに
お越しください。

●あゆーむ書初め

いつ

H 24年1月9日(月・祝)

午後2時〜4時

▼どこで 文化伝承室

▼参加料 350円

(清書用紙代)

▼定員 36人

▼持ち物 筆・文鎮・硯・下
敷き・墨汁(墨)

▼申込・問い合わせ あゆーむ

●書初め展

いつ

H 24年1月12日(木)

〜1月22日(日)

▼どこで 交流回廊

▼観覧料 無料

書初めで受講者が書いた作
品を展示します。

老若男女、楽しく書初めを
しましょう。初心者には講師
による指導有り。

●第6回

うたごえ喫茶あゆーむ

いつ 12月23日(金・祝)

午後1時30分より

▼伴奏 新野有子さんほか

▼会費 500円

(ワンドリンク付き)

▼申込・問い合わせ あゆー
むまでお問い合わせください。

生演奏を伴奏に、みんなで
歌をうたいます。合間のおし
やべりも魅力のひとつです。

冬季間の
開館時間について

恐れ入りますが、冬季間(1
〜3月)は夜間のご予約が
ない場合、ギャラリーを含
む全館午後5時で閉館
させていただきます。



くらしの



知識

消火器などの訪問販売、

経験ありませんか？



事例

ひとり暮らしをしているA
さん宅に男性が訪れ、「今置い
てある消火器はとても古くな
っているので交換したほうが
いい」と言って消火器の購入
を勧めてきた。

Aさんは、確かに今の消火
器はかなり古くなったと思い、
勧められるままに2万円の消
火器を現金一括払いで買った
が、後日、市販されているも
のよりもはるかに高い値段で
あることがわかった。返金し
てほしい。

アドバイス

訪問販売については、その
日のうちに購入はせず、一度
まわりの人と相談してからに
しましょう。万が一代金を支
払ってしまった場合であつて
も、契約書面交付日から8日
以内であればクーリング・オ
フできます。また、契約書面
などの交付がない場合は、購
入した日から8日間を過ぎて
もクーリング・オフが可能な
場合もあります。そのような
ことがあった場合は、町民生
活センターに一度ご相談くだ
さい。

■問い合わせ

町民生活センター

町民課くらし環境係

(☎85-16131)

あゆーむ
白鷹町文化交流センターAYU:M

TEL. 85-9071 FAX. 85-9072
E-mail. shirataka@ayu-m.jp
URL. http://www.ayu-m.jp/

開館時間

午前9時〜午後7時※夜間のご予約があ
る場合は午後10時まで(ギャラリーを除く)。

H24年1月までの休館日

12/12(月)・19(月)・26(月)・29(木)〜
H24.1/3(火)・1/10(火)・16(月)・23(月)・30(月)

白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク

見守り 支え合い

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

介護ワンポイントアドバイス
地域包括支援センターTel.86-0112

認知症の家族と 笑顔で暮らす

⑧ワツをつく・急に怒り出す高齢者と接するとき

認知症のよくある症状のひとつに『被害妄想』があります。なかでも、アルツハイマー型では『もの盗られ妄想』という「自分で片付けた物が探せなくなると、誰かに盗まれたと思ひ込む」ことが見られます。特に、「身近な家族に盗まれた」と思ひ込むのも認知症の特徴です。

この『被害妄想』があると、隣近所に「家族からひどく扱

われている」と電話をしたり、介助をしようとするや興奮して怒り出したりすることもありますが、介護者の心身はひどく疲れてしまいます。

○デイサービス・デイケアなど通所サービスを利用する

認知症のかたと介護者が離れる時間をつくって介護者が休憩する時間を持ち、認知症のかたが家族以外と交流することで気分転換をはかりましょう。

○ホームヘルパーによる訪問介護を利用する

家族の介助を受け入れない場合でも、他人の介助は受け入れることがあります。

○専門の医療機関に相談する

認知症のかたが、興奮や暴力などひどく不安定な状態になっている場合は、家族が専門の医師に相談しましょう。

☑エックポイント

認知症のかたが興奮したり、怒っている場合には、介護者が一時的に顔が見えないところへ行つて認知症のかたの気持ちが違うものに向くまで離れるのが有効です。

疑われた場合には、その場は介護者が悪者になって謝ることで、認知症のかたの気持ちを静めることができます。

ですが、そうした行動は介護者にとつて大きなストレスになります。「認知症の人と家族の会」や信頼できる人に話を聞いてもらうなどして、気持ちをリラックスさせましょう。

『認知症の人と家族の会』

▼いつ 12月21日(水)
午後1時30分
▼どこで 健康福祉センター

■相談窓口・問い合わせ
町地域包括支援センター
(☎86-0112)

町報川柳 「合掌」

安部 美笑 選

佳作	点滴後久しい食事合掌す	藤沢市	田苗	創真
〃	懇ろに合掌出来る両手あり	山口	石川	與次衛門
〃	野良帰り心で合掌墓地の横	十王	川部	隆雄
〃	秋彼岸あけびの舟に合掌す	大瀬	五十公野	春巳
〃	鎮魂歌心ひとつに手を合わせ	荒砥甲	鈴木	美貴子
〃	海を見る合掌さえもできぬまま	鮎貝	植木	英夫
〃	合掌に一心捧げ願かける	荒砥乙	大滝	栄子
〃	道端の拝んでゆくか道祖神	山口	渡部	喜美子
〃	合掌す願いきりなく果てしなく	浅立	梅津	美千子
〃	晩鐘のように合掌夕焼ける	荒砥乙	土谷	灯一
〃	朝ごはん幸せ感じ合掌す	畔藤	菅原	敦子
〃	合掌の家懐かしい幼き日	佐野原	五十嵐	とし
〃	巧妙な合掌造り技術力	佐野原	五十嵐	あきよ
秀逸	年老いて合掌をして幸を呼ぶ	十王	平	恒人
〃	墓参り孫も小さな手で拝む	西高玉	金田	コト
〃	仏壇に新米捧げ合掌す	荒砥甲	井澤	美佐子
〃	大津波テレビに老母合掌す	山口	児玉	保子
〃	復興へ百万人の大合掌	高岡	長岡	みち子
〃	彼岸花愛でて先祖に合掌し	世田谷	遠藤	八重
〃	日が昇る合掌祈願深呼吸	鮎貝	横沢	直太
〃	新聞で訃報を知つて合掌す	荒砥甲	丸山	正志
〃	東北の復興祈り合掌す	横須賀	大滝	健次郎
五客	お日様に今日一日を手を合わせ	十王	守谷	三郎
〃	親孝行せめて彼岸の墓参り	畔藤	堀内	芳夫
〃	残したい合掌造り飛騨の里	貝生	保科	努
〃	結ばれて卒寿を祝い合掌す	十王	鈴木	しげ
〃	紅葉の手見様見真似て手を合せ	浅立	高橋	とみ
〃	神仏両手合わせて無事祈る	横田尻	金田	れん
〃	被災者にただ幸あれと合掌し	世田谷	糸	マサ
〃	観音様係と合掌落葉舞う	荒砥甲	五十公野	かをる
軸	生かされて生きて感謝の合掌す		美笑	

●お詫びと訂正…広報11月号の町報川柳に作者の標記誤りがありました。地位「おっぱいに…」の作品は滝野 海老名きちさんで、人位「賞味期限見れば…」の作品は鮎貝 植木英夫さんでした。お詫びして訂正いたします。



**主要地方道長井白鷹線
(荒砥橋架替)事業説明会**

主要地方道長井白鷹線(荒砥橋架替)の架橋位置及び道路のルートについての説明会を開催します。

▼期日と会場

○12月21日(水) 午後7時～

荒砥地区公民館

○12月22日(木) 午後7時～

鮎貝地区公民館

■問い合わせ

置賜総合支庁西置賜道路計画課(☎88-8230)または町建設水道課都市計画係(☎85-6140)



下水道及び浄化槽使用にあたってのお願い

下水道を使用している家庭から野菜くず、紙おむつ及び下着が流れ、下水管(パイプ)に詰まるときがあります。下水道施設や浄化槽本体は水環境を守るための大切な財産です。常に良好な状態で長く使用するために次のことを守ってください。

- 天ぷら油など油類は流さない
- なべや皿のひどい汚れは紙でふいてから洗う
- 三角コーナーなどを使用し、生ゴミや毛髪を流さない
- 紙おむつ・衛生用品・たばこは流さない
- トイレでは、水洗トイレ専用の紙を使用する
- 宅内汚水マスのフタを開けて点検する

☆浄化槽の申請を受付中です

平成24年3月までに合併浄化槽を希望されるかたは、12月22日(木)までに申請して

ください。
■申込・問い合わせ 建設水道課下水道係(☎85-6138)

物忘れ相談

気になる物忘れはありませんか? 認知症は、初めのうちがつきにくい病気です。認知症の早期発見早期治療のための専門医による相談を実施します。

▼いつ 1月20日(金)

午後2時～4時

(予約制3人まで)

▼どこで 健康福祉センター

▼対象 物忘れが気になるかたやその家族

▼相談医 吉川順 氏(吉川記念病院院長)

▼申込期限 1月13日(金)

▼申込・問い合わせ 健康福祉課地域包括支援センター

(☎86-0112)



置賜広域行政事務組合競争入札参加登録申請(追加申請)の受付について

平成24年度に行う①建設工事、②設計・測量コンサルタント及び、平成24・25年度に行う③物品納入及び役務提供の競争入札参加登録の追加申請を受け付けます。

※①～③ともに追加申請となりますので、平成23年に申請されている場合は、申請の必要はありません。

※平成24年4月1日から米沢市、南陽市、高畠町、川西市の消防・救急業務が各市区町村から置賜広域行政事務組合に移りますので留意ください。

▼受付期間 ①・②:平成24年2月1日(水)～17日(金)

③:平成24年1月16日(月)

～2月3日(金)

※郵送の場合は当日消印有効

▼申請に必要な書類、詳細は本組合ホームページ(http://www.okikou.or.jp/)をご覧ください。

www.okikou.or.jp)をご覧ください。

■申請・問い合わせ 置賜広域行政事務組合 総務課庶務係(☎0238-23-3246)

〒992-0012 米

山形県最低賃金

▼効力発生日 10月29日

1時間 647円

※この最低賃金は、県内で働くすべての労働者に適用されます。

■問い合わせ

米沢労働基準監督署(☎0238-23-7120)

法務局出前講座

沢市金池三丁目1番55号

社会の基本ルールである法律の大切さや法的なものへの考え方をお伝えする法教育の一環として出前講座を行います。

▼受講対象 県内の学校・企業・地域の団体・自治体など(おおむね10人以上)

▼申込方法 希望する講座を選択し、申込書に必要事項を記入のうえ開催希望日の3週間前まで郵送・ファックス・電話などでお申し込みください。

電話などでお申し込みください。

平成23年度白鷹学講座 パート5 (特別プログラム)

小室 等トークライブ【復興】

東日本大震災からもうすぐ1年。

歌手・小室等は、
いま、何を語りそして歌うのか。



▼いつ 平成24年1月21日(土)
午後4時開演(午後3時30分開場)

▼どこで 文化交流センター「あゆ一む」
チケット 2,500円(当日2,800円)
※チケット代の一部は、東日本大震災の義援金とさせていただきます。

▼定員 100人
▼チケット取り扱い 教育委員会、中央公民館
各地区公民館、あゆ一む

■申込・問い合わせ 教育委員会生涯学習係
(☎85-6147、ファックス85-2183)

▼会場 申込者が準備
▼講座時間 平日の午前10時
〜午後5時(約1時間)
▼講座費用 講師費用・資料
代ともに無料
▼その他 講座など詳しくは
お問い合わせください。
※ホームページ
<http://hounmukyoku.moj.go.jp/yamagata/>
■申込・問い合わせ
山形地方事務局総務課(☎023-625-1321/ファックス023-628-1933)



白鷹町総合型地域スポーツクラブ職員募集

▼募集人員
クラブマネジャー常勤1人
非常勤(週30時間程度) 1人
▼雇用期間 平成24年4月1日〜平成25年3月31日
▼業務内容 クラブの事業計画・運営、経理事務、広報

▼勤務場所 中央公民館事務室
▼資格要件
○原則として町内在住のかた
○日本体育協会公認クラブマネジャーまたは同アシスタントマネジャーの資格を有するかた
(資格のないかたには平成24年12月まで資格取得していただきます)
▼申込方法 申込書(教育委員会に配布します)に必要事項を記載し、履歴書を添えて提出してください。
▼受付期間 平成24年1月5日(木)まで
▼その他 勤務条件などの詳細はお問い合わせください。
■問い合わせ 総合型地域スポーツクラブ ゆめスポしらか「RO*KU」事務局(教育委員会生涯学習係内/☎85-6147)

こどもゆきみらいコンッセプション作品募集

▼応募資格 県内在住小学生
▼テーマ 雪とみらいの私
※やまがたで雪とともに生活する未来の自分のすがたなど
▼応募作品の規定 画用紙



四つ切サイズ(色画用紙可)、
絵具・クレヨン・色鉛筆など
(油絵具、貼り絵は除く)
▼表彰 部門ごとに「こどもゆきみらい大賞」を授与するほか、優れた作品には賞品を用意(応募者全員に参加賞があります)。
▼部門
・小学下学年の部(1〜3年)
・小学上学年の部(4〜6年)
▼応募期間 平成24年1月31日(火)
※市町村教育委員会へ提出する場合は1月24日(火)
▼応募方法 事務局まで郵送するか直接提出ください。学校単位や個人での応募も可能。
※ホームページ
<http://yamagatayukimirai.web.fc2.com/index.html>
■提出・問い合わせ やまがたゆきみらい推進機構事務局(村山総合支庁北村山総務課) ☎995-0024 村山市榑岡笛田四丁目5-1/☎0237-47-8614

広告

発作外来及び整形外科診療のご案内 看護師・准看護師募集



小児科 内科 精神科 神経内科 整形外科
リハビリテーション科



医療法人 杏山会
吉川記念病院

○発作外来(てんかん、偏頭痛等) 第1土曜日午前と午後(要予約)
○整形外科外来 毎週火曜日午前9時から午後2時まで
○吉川記念病院では、看護師さん、准看護師さんを募集しています。
○准看護師の資格をお持ちの方で看護師を目指している方や看護学校及び准看護師学校へ入学希望の方、当病院の修学資金制度を利用してみませんか。
※お問い合わせ:吉川記念病院事務長まで 電話87-8000

戸籍の窓

【11月 1日～ 11月30日届出】

ご結婚おめでとう

氏名	住所
(大) 瀧藤 暁之	中山町
(河) 原 惇	飯豊市
(梅) 津林 夕貴	南陽市
(小) 岩 由希	広野
(村) 岡 秀也	十宮
(芳) 賀 悦子	荒砥乙
(金) 奥 龍	高玉
(中) 梅 孝次	河北町
(佐) 藤 由貴	箕和田
(渡) 部 美里	高玉
(守) 谷 洋	川西町
(松) 田 美樹	深山市
(菅) 野 幸子	長井市
(信) 齋 朝太郎	鮎瀬
(江) 伊 良也	山形市
(大) 菅 勇陽	山王口

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
高玉	鈴木 悠七	希志 衣
高玉	矢羽木 達恵	志利 隼
荒砥乙	工藤 孝里	之利 里
浅立	樋口 勝え	利美 翔
横田	横澤 大紗	輔由 翔
鮎貝	佐藤 光睦	晴美 晶
畔藤	高橋 幸絵	和り 佳
高玉	長谷部 幸絵	お理 楓

おくやみ

住所	氏名	年齢
荒砥甲	金子 ふみ	91
荒砥甲	高橋 きく	87
荒砥乙	芳賀 健一	84
深山	樋口 弥平	86
畔藤	中村 よしの	90
鮎貝	梅津 昭吾	81
荒砥甲	佐藤 七郎	84
畔藤	松本 幸治	79
広野	高橋 こう	93
箕和田	佐藤 安吉	84
畔藤	藤 勇	86
荒砥甲	小川 うめよ	94

みんなで広げる



VOL.24



総合型地域スポーツクラブ

「RO*KU」ランニングコース (代表 小形一美さん)

- ◆ 結成時期は？
○ RO*KUとしては平成22年ですが、白鷹マラソンクラブジュニアとして約10年ほど活動しています。
- ◆ メンバー構成は？
○ 中学生3人、小学生15人で活動しています。
- ◆ はじめたきっかけは？
○ 町駅伝大会などを通して知り合った子どもたちが「もっと走ってみたい」と言ったのがきっかけです。
- ◆ 活動の内容は？
○ 長い距離を楽しく走ることや体力づくりをしています。
- ◆ いつ練習しているの？
○ 毎週月・木曜日の午後6時30分から荒砥地区内を走っています。
- ◆ 活動して楽しいことは？
○ 年間を通して走っていること、



記録会前のウォーミングアップ(12月4日)

- ◆ 最後に一言
○ 走る事が好きな人も苦手な人も、私たちといっしょに楽しく走ってみませんか？
- 連絡先 総合型地域スポーツクラブ「RO*KU」事務局／教育委員会 (☎ 851-6147)

鮎貝	竹	田	惠	一	80
高	児	玉	忠	吉	92
鮎	安	部	定	雄	90
滝	竹	田	お	せ	93
萩	野	橋	あ	つ	92
萩	高	野	る	よ	86
浅	清	川	せ	つ	27
野	小	形	裕	之	60
立	小	野	啓	一	85
荒砥甲	紺	野	ます	系	81
山	樋	口	代	司	

▼今年も残りわずかとなりました。この一年を振り返り、また新たな気持ちで新年を迎えたいものです。

▼年末年始はお酒の席も増えます。皆さん、交通安全とお体にご自愛ください。今年一年、広報をご愛読!いただきありがとうございます。(おおたき)

